

令和 7 年 2 月 26 日

見附市議会議員 様

見附市議会議員 重信 元子

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【 1 】 高齢者の為の公共交通について

答弁を求める者 市長

少子高齢化人口減少問題が喫緊の課題と言われており、2025 年問題とも言われています。団塊の世代が 75 歳になり、後期高齢者の割合がぐんと増えるからです。運転に不安がある 65 歳以上の高齢者が自主的に運転免許を返納しやすいよう支援する「高齢者運転免許返納支援制度」も平成 22 年の制度開始から令和 5 年末まで 1850 名の方が支援を受けられています。今後、自分の自家用車で移動できる人の割合は益々減り、公共交通の果たす役割は重要になっていくと考えられます。

1, 見附市の公共交通は、令和 3 年 3 月に「見附市地域公共交通計画」が策定され、「スマートウェルネスみつけ」の実現に向けた取り組みとして進められています。コミュニティバス、デマンドタクシー、コミュニティワゴンなどを地域に分けて整備されてきました。

(1) 公共交通を利用する人は、免許を持たない 18 歳未満と高齢者が多いと思われます。高校生や小中学生への優遇はありますが、高齢者に対する配慮が感じられません。なぜなら 60 代の方は 5 分間 300m を楽に歩けるという基準により計画されているからです。70 代や 80 代の方、杖を使う人、手押し車で外出する高齢者が利用できる公共交通を考えていく必要があると思います。が、見解を伺います。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイ



(2) 健康の為に歩く事は、とても重要です。見附市には「歩こう条例」があります。公共交通にも健幸の理念が取り入れられています。しかしながら、公共交通の本来の目的は、交通弱者の日常生活の利便性向上と考えます。高齢者には、ドア TO ドアの仕組みも必要と思います。お考えをお聞かせください。

2, 令和7年度当初予算の概要に、新規事業として「高齢者お出かけ応援券事業」が掲載されています。事業内容の詳細と実施期間、目標などをお聞かせください。

3, 公共交通の充実の為に必要なタクシーやバスの運転手不足は、全国的な問題になっており、見附市も例外ではありません。この問題について国土交通省は、自家用自動車を利用した有償運送を創設しました。日本版ライドシェア、公共ライドシェアがあるそうです。県内では、佐渡市が公共ライドシェアの運行を開始しています。ライドシェアについて、見附市の見解をお聞かせください。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)
【2】 公共施設のあり方について
答弁を求める者 市長・教育長
見附市は、総務省からの指示のもと公共施設等総合管理計画、公共施設個別施設計画を策定してあります。それによると、人口減少により市税収入の減少や社会保障関連経費の増加が見込まれる事と、道路や橋、上下水道などのインフラを除いたとしても、いわゆる箱物と言われる公共施設は老朽化してきており、更新や維持管理に多大な経費を要する事が記載されています。
1, 見附市公共施設等総合管理計画は、「公共施設の適正化」を実現する為の行動計画であるとの事ですが、適正配置や再編の方法として集約化、廃止、広域化、民営化などの手法が考えられます。また、方針を決めてからも市民の合意や財源確保をして、やっと事業実施となります。見附市は検討に入る時期が遅かったと思いますが、見解をお聞かせください。
2, 国の補助金の活用について、令和7年1月24日に総務省自治財政局財務調査課の資料が出ました。「公共施設等総合管理計画の見直し・充実について」を見ると公共施設等適正管理推進事業の公共施設等適正管理事業債の対象事業に令和7年集約化・複合化等に伴う施設の除去事業が拡充されました。これは、全国の自治体からの強い要望によって実現したそうですが、見附市のスピードだと令和8年度までの事業期間に間に合わないと思われます。この点からもスピード感を持って臨む必要があると考えます。見解を伺います。
3, 令和7年2月8日に見附市ホームページに掲載された「学校施設整備計画と事後評価」の中で、文部科学省の学校施設環改善交付金を受けるために策定した計画と示されています。内容を見ると長寿命化の為にかなり費

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

用が使われています。長寿命化の工事をした学校についても統廃合などの対象となるのでしょうか。小中学校に関しては、令和6年に「見附市立学校配置等検討委員会」で検討され、答申が提出されると聞いています。今後のスケジュールについてお伺いいたします。

- 4, 令和7年度は、外部人材として「見附みらいづくり最高戦略監（CS0）」に公共施設の最適化について業務を担っていただくとのことです。

公共施設といっても種類や数もかなりたくさんありますし、何年後を見据えて計画を練るのかなど、ある程度当局の考えを伝えなければ、CS0 も判断出来かねるのではないかと思います。市長が考える公共施設の今後のあり方についてビジョンをお聞かせください。